

IEI

◆◆ 東野便り ◆◆  
HIGASHINO DAYORI

07

学校法人  
盈進学園 東野高等学校  
総務部

東野高等学校 校長 北村 陽子

寒冷の候、保護者の皆様におかれましてはますますご清栄のこととお喜び申し上げます。コロナ感染症の収束の見通しが全く立たない中での年明けとなりましたが、3学期の始業式は放送で行いスタートを切ることができました。

明けましておめでとうございます。さて皆は、どんな年末年始を過ごしたでしょうか。いつもとは、違う時間の流れを感じながら、2021年を迎えたことでしょうか。

さて、2021年は明けましたが、コロナ収束が全くといいほど見通せず未来を見据えることが極めて難しい時が続きます。しかし、嘆いていても始まりません。今、何をすべきかを、落ち着いて考えましょう。コロナ感染者数は驚く勢いで増えていますが、落ち着き冷静さを失わずに、対応すべきことを忠実に守っていきましょう。

2学期終業式でお話したように、制約の中でいかに生きるかが大事です。生きている限り制約は必ずありますが、今はその制約がコロナによってかなり厳しくなっています。だからこそ、制約の中で生み出す自由についてであるとか、制約の中での孤独との付き合い方を考えてみましょう。

さて、2020年度3学期の今後についてです。

3年生はこの後16日（土）・17日（日）には共通テストがあります。ここまでよく頑張ってきました。君たちの頑張りは、多くの大人が、そして仲間が見てきました。でも一番知っているのは、君たち自身だと思います。自信をもって、胸を張って、臨みましょう。また、3年生の特別時間割の開始は1月25日（月）からとします。しばらくは、コロナ感染症を防ぐために強い制約の中で過ごす日々となりますが、不要不急の外出は避け、制約の中の孤独と上手に付き合い4月からの新しい生活の準備もしましょう。今は心の準備になる部分も多いでしょう。

2年生の3学期は、3年生0学期ともいわれ、目標の進路を明確にするときです。目標がこの後、変わったとしても、覚悟のほどを表現することが大事だと思います。覚悟を決めましょう。

1年生は、思ってもみなかった高校生活のスタートとなってしまいました。世の中が大きな災厄を受けた後、時の社会を大きく変えてきたのは、いつの時代も若者でした。コロナ禍後の世界を発展させるためにはどうしなければならないのかを考え、東野生だからこそできることを探すことも大切な学びだと思います。

予測不可能な未来をどう生きるか、このような時こそ建学の精神です。2021年も「知識は第一の宝・品行は最高の美・忍耐は無上の力」です。それでは3学期、いろいろな場面で、多くのことを吸収しましょう。もちろん【生きていること、命が大切なのはあたりまえ】としてではあります。頑張りましょう。

## ●学校評価アンケートの実施について

学校評価アンケートを実施させていただき、その結果を今後の東野高校の教育活動の向上に活用したいと考えます。ご協力のほど、よろしくお願いいたします。

- ・アンケート対象者：1・2年生保護者（お子様と一緒にお答えいただいてもかまいません）
- ・実施時期：配信は2021年1月18日（月）／回答期間は2021年1月18日（月）～1月23日（土）
- ・実施方法：Classi機能の利用による

## ●今後の予定について

コロナ感染症対策及び本校入試（入試準備を含む）のため、**1月18日（月）～1月23日（土）**は自宅学習期間とし在校生には、ZOOMでのHR・授業配信等を行います。具体的な学習内容は、1月16日（土）発行の学年通信でお知らせいたしますので、ご確認ください。

今後とも、本校の教育活動にご協力ご理解をいただけますよう、よろしくお願いいたします。